

# 医療の現場から

## 「膠原病」と「免疫」

内科 医長 中川 育磨



### ● 5月の救急医療機関 ●

#### 平日

電話で時間外診療の協力医療機関をお知らせします。  
当番病院案内ダイヤル  
Tel.22-2299

#### 休日

##### 【内科・小児科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分  
市立病院  
Tel.22-4311 (大町2-2)

##### 【外科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分  
3日(木) 滝川脳神経外科  
4日(金) 市立病院  
5日(土) 滝川脳神経外科  
6日(日) 市立病院  
13日(日) 滝川脳神経外科  
20日(日) 市立病院  
27日(日) 滝川脳神経外科  
※市立病院  
Tel.22-4311 (大町2-2)  
※滝川脳神経外科  
Tel.22-0250 (西町1-2)

##### 【歯科】

診療時間 9時～12時  
3日(木) さとう歯科医院  
Tel.53-3710 (砂川市空知太東1-3)  
4日(金) グリーン歯科クリニック  
Tel.54-3434 (砂川市西3北4)  
5日(土) あい歯科クリニック  
Tel.22-8500 (東町3-1)  
6日(日) とくだ歯科医院  
Tel.75-2056 (江部乙町西12-5)  
13日(日) 小西歯科医院  
Tel.0124-23-0102 (芦別市北2西1)  
20日(日) 多比良歯科医院  
Tel.54-3510 (砂川市東7南5)  
27日(日) アヒコ歯科医院  
Tel.24-8711 (一の坂町東3-3)

今回は「膠原病」と「免疫」のお話になります。

膠原病とは病名ではなく、消化器疾患や呼吸器疾患と同じように、疾患のグループ名を示しています。膠原病は古典的な名称であり、その病気の成り立ちを考えた場合、「自己免疫疾患」と呼ぶのが正しいと思います。

膠原病も自己免疫疾患とは、どのような病気が含まれるのでしょうか。

例えば「関節リウマチ」がその代表的な疾患です。自己免疫疾患の多くが難病指定されているように、まれな病気として認知されていることが多いのですが、関節リウマチは、およそ100人に1人の有病率があり、外来でもしばしば見受けられる疾患

です。そのほか、少しまれな疾患にはなりますが、全身性エリテマトーデスやシェーグレン症候群、筋炎、強皮症など、さまざまな疾患が自己免疫疾患に含まれます。

では、自己免疫疾患とは具体的にどのような病気なのでしょうか。

これは言葉のとおり、からだの「免疫」が「自己」に対して作動してしまう病気です。「免疫」というのは「疫(病気を免れる)」ことを意味するように、本来は病原体(ウイルス、細菌など)に対する攻撃力・抵抗力を意味します。例えば、はしか(麻疹)に一度かかると二度とかからないのは、はしかウイルスに対して「免疫(抵抗力)」がからだに記憶

されるためです。そして、この免疫の記憶力というのは極めて優秀であるため、いったん免疫が形成されると、基本的には終生備わっていることとなります。

この、からだを守るはずの免疫が「自己」(自分の臓器・組織)に対して向かってしまうのが「自己免疫疾患」なのです。例えば、関節リウマチであれば、自分の免疫が自分の関節に向かってしまつたため、関節痛・関節の腫れ・関節の変形が生じてしまうこととなります。リウマチにおける関節以外にも、免疫はからだの全臓器に関係する働きです。そのため、自己免疫疾患の症状もまた、からだの全臓器に現れるのです。例えば先に述べた全身性エリテマトーデスという病

気では、その名のとおり全身性、すなわち、肺、腎臓、神経、皮膚、心臓、腸、膀胱、すい臓など、症状が出る臓器を挙げていくと切りがありません。

このように、極めて多様な症状を及ぼすのが自己免疫疾患です。そのため、診断においても重要なのは、患者さんからの症状の訴えであるのは間違いありません。関節痛をはじめ、気になる症状があれば、自己免疫疾患の可能性も考慮し診察をさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

